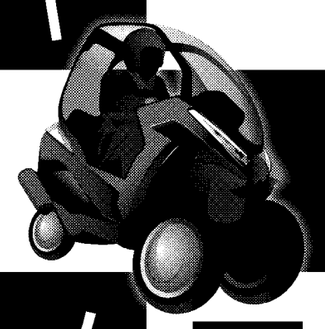
ベルギーから最新最速テクノロジー



人とくるまのテクノロジー展 2012

2012年5月23日(水)〜25日(金)

パシフィコ横浜・展示ホール 小間番号 R2 ベルギーパビリオン

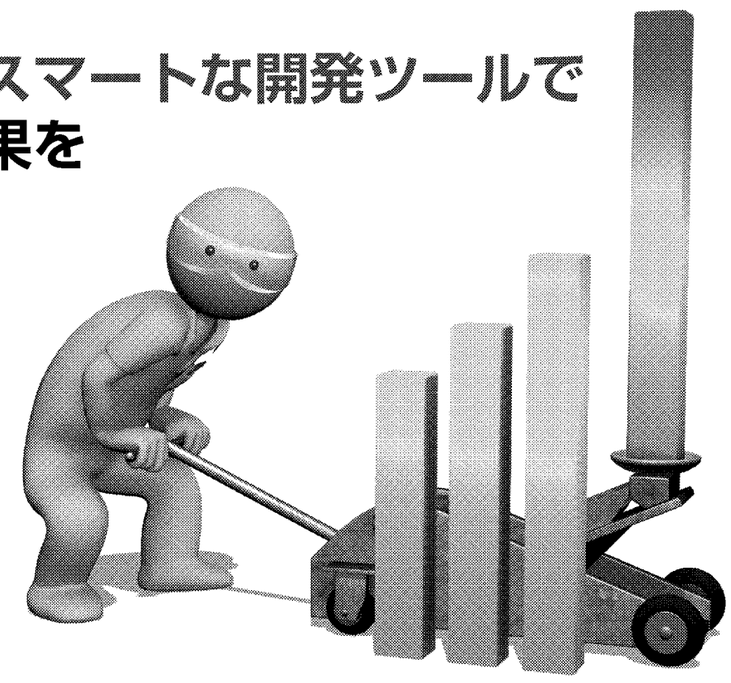
ベルギー・ワロン地域には、F1レースで有名なサーキットのスパ・フランコルシャンがあります。早くから、ヨーロッパの自動車産業を支える重要なポジションを確立しています。それを可能にしたのは、ヨーロッパの中心に位置する地理的条件、優秀な研究者、設備の整った研究機関と大学センター群です。本展示では、共同出展者e-Xstream engineering社をはじめとする、自動車関連企業の最新技術をご紹介します。

ベルギー王国ワロン地域政府は、日本とベルギーの経済・貿易関係を深めることを目的として東京と大阪に代表事務所を設けています。

ベルギー王国ワロン地域政府 貿易・外国投資振興庁(AWEX)
〒102-0084　東京都千代田区二番町5-4　ベルギー王国大使館
Tel:03-3262-0951　Fax:03-3262-0398　www.belgium-wallonia.jp

森で考える Wallonia

進化するスマートな開発ツールで
最大の成果を



答えはETASにある

ETASはECU開発の全工程をサポートするソリューションを幅広く提供します。

自動車技術展 人とくるまのテクノロジー展2012
会期：2012年5月23日（水）〜25日（金）
会場：パシフィコ横浜 展示ホール
小間番号：T60

イータス株式会社
〒220-6217
横浜市西区みなとみらい2-3-5
クイーンズタワーC 17F
TEL　：045-222-0900
FAX　：045-222-0956
E-mail：sales.jp@etas.com
http://www.etas.com

ETAS

DRIVING EMBEDDED EXCELLENCE

人とくるまのテクノロジー展2012　きょう開幕!

過去最大の出展数 業界復調示す

ごあいさつ

自動車技術会
展示会企画会議議長
杉本　富史氏

第21回自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展2012」を開催いたします。今年の展示会は出展社数過去最大の436社（914小間）がご出展いただき、展示ホール全館利用の2万平方㍍をフルに使って開催いたします。

昨年は東日本大震災をはじめ、長期的な円高やタイの洪水など日本の自動車産業には大きな影響がありましたが、目標である400社・900小間を超える規模で開催できますことは業界が一丸となり、復興に向けた努力を重ね、復調に転じた結果と喜ばしく受け止めております。

このように過去最大の出展社数となりましたのは本展示会に対する皆さまの高い評価とご支援の賜物と深謝し、公益社団法人自動車技術会を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

本年は主催者特別企画として〝人々のくらしを豊かにするスマート技術―人とくるまと社会をつなぐ―〟をテーマとして、「環境技術」「安心・安全技術」「快適・利便（通信）技術」の三つの分野で「人・くるま・社会」をつなぐスマート技術を中心に紹介します。

また、例年開催している試乗・体験については「最新くるまの運転教室」として車両に搭載している安全技術（ABS、ESC、ATT誤発進抑制など）をインストラクターの運転により同乗体験（事前申込制）していただきます。パーキングアシスト・シートベルトの効果・ドライビングポジション・大型トラック運転席の視界なども体験いただけます。

そのほかにもEV・HEVワークショップを昨年に引き続き開催いたします。今年は特別講演として化学メーカー3社によるパネルディスカッション「かがく×くるま＝∞　見えてますか？　明日のくるま」や「進化するドライブトレイン」と題してカーメーカー、変速機メーカー3社による講演会を開催いたします。さらに無料で聴講いただける各種フォーラムを会期中18件、キーノートアドレスを1件、開催いたします。

展示会への入場は無料です。先着3万人のご来場者には展示会ダイジェストを無料進呈し、「EV・HEV最前線2012」および「テスティングツール最前線2012」をそれぞれ先着5千人に進呈いたします。

〝見て、触れて、体験する〟「自動車技術展：人とくるまのテクノロジー展2012」を通して国内外の自動車技術者や学術研究者の交流の接点となって活動しているだけでなく、多くの皆さまに自動車技術を通して社会に貢献する自動車技術会の活動をご理解いただければ幸いです。この機会にぜひ、展示会にご来場いただきますようお願いいたします。

「人々のくらしを豊かにするスマート技術」テーマに

自動車技術会（JSAE、浜田昭雄会長）春季大会のメーンイベント、「自動車技術展　人とくるまのテクノロジー展2012」がきょうから25日までの3日間、横浜市のパシフィコ横浜展示ホールで開催される。完成車、部品メーカーから、材料メーカー、試験計測機器メーカー、情報機器メーカー、ソフトウエアベンダーまで、国内外の自動車に関連する製品や技術、サービスが一堂に会する。入場料は無料。

自動車技術会は自動車に関わる研究者、技術者および学生などの多彩な会員層から構成されている公益社団法人。194　事が「人とくるまのテクノロジー展」だ。きょうから436社・914小間の規模で開催される。

主催者のJSAEによる「特別企画展示コーナー」は〝人々のくらしを豊かにするスマート技術―人とくるまと社会をつなぐ―〟がテーマ。

今年のテーマ。

昨年3月に発生した東日本大震災はエネルギー危機をも引き起こした。こうした状況を背景に、エネルギーを効率的に利用していくスマートグリッド（次世代電力網）に関連する技術に対して関心が高まっている。スマートグリッドでカギとなるのが、次世代自動車技術だ。

大容量蓄電池を搭載した電気自動車（EV）やプラグインハイブリッド自動車（PHV）をスマートグリッドに組み込めば、出力が不安定な太陽光や風力といった発電システムによって発電した電気エネルギーをそこに蓄え、電力需要のピーク時に供給させることができる。今や自動車の開発技術は自動車単体の開発から、スマートグリッドやスマートハウスといった、我々の生活に関わる開発へと姿を変えてきている。

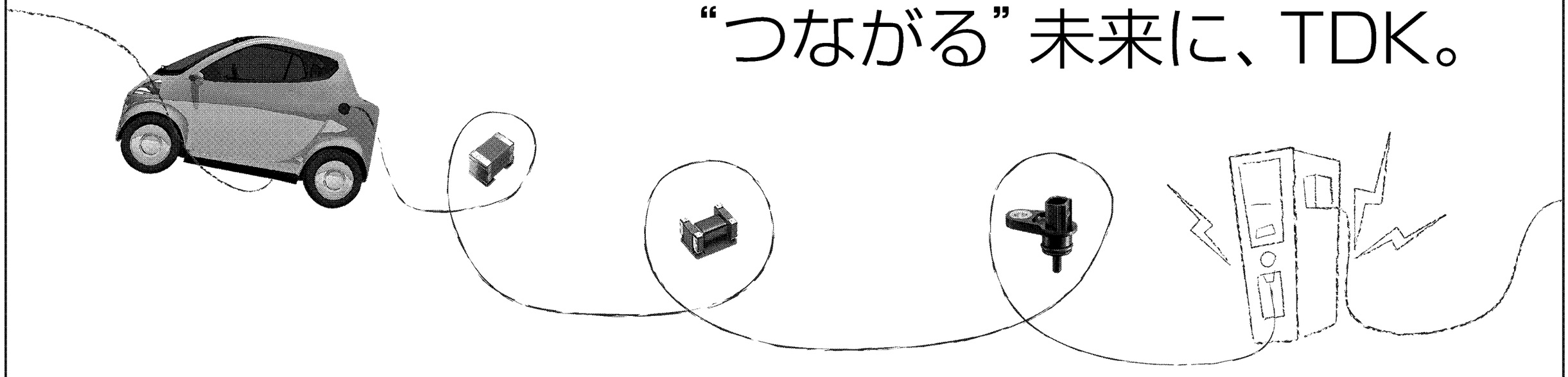
今回、特別企画展示では「環境技術」「安心・安全技術」「快適・利便性（通信）技術」という三つの分野で「人とクルマと社会」をつなぐ役割を果たすスマート技術を紹介する。

このほかのJSAEによる企画展示では「自動車技術会賞コーナ」に注目したい。自動車技術会賞は自動車工学・技術の向上発展に寄与した研究者や技術者を表彰するというもので、1951年に創設された。

今回は技術貢献賞2件、浅原賞学術奨励賞3件、浅原賞技術功労賞3件、論文賞9件、技術開発賞8件の計25件、78人が表彰される。企画展示では受賞内容をパネルで紹介する。

（次ページに続く）

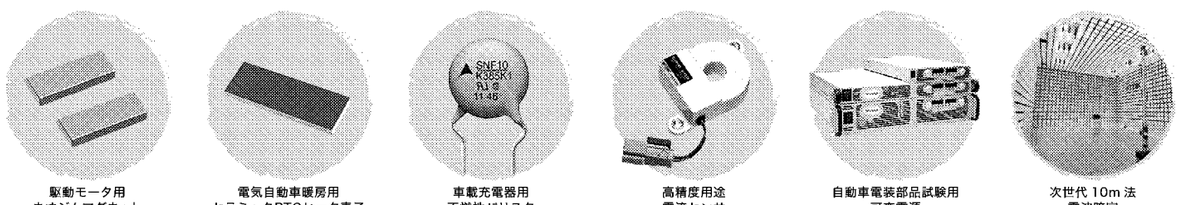
“つながる”未来に、TDK。



エコカーで“つながる”未来に、TDKの製品が貢献します。

クルマが家とつながる。家庭の電気で EV／PHEV を充電できる。そんな社会が実現しつつあります。TDKは、次世代自動車関連の様々な製品をラインナップ。多様なニーズにお応えします。もっと“つながる”未来へ。夢のある社会を支えるTDKです。

『人とくるまのテクノロジー展2012』に出展いたします。
会期　5月23日(水)〜25日(金)
会場　パシフィコ横浜・展示ホール　ブース番号　P64



駆動モータ用 ネオジムマグネット
電気自動車暖房用 セラミックPTCヒータ素子
車載充電器用 不燃性バリスタ
高精度用途 電流センサ
自動車電装部品試験用 可変電源
次世代 10m 法 電波暗室

TDK
TDK株式会社
〒103-8272 東京都中央区日本橋1-13-1
http://www.tdk.co.jp/